



「生徒一人一人が輝き、誇りのもてる学校」

千葉市立幕張本郷中学校長

清々しい初夏を迎え、学校は活気に満ち、生徒たちは充実した学校生活を送っています。表題の言葉は、本校の「目指す学校像」です。「文武両道～逞しくしなやかに～」の学校教育目標とともに、私たち教職員はこの言葉を意識して、より良い学校づくりに励み、生徒たちの成長を支えていきたいと思っています。

さて、4月の始業式以来、多く学校行事があり、生徒たちがそれぞれの立場で活躍する様子がたくさん見られました。「新入生歓迎会」や「生徒総会」は生徒会が中心となって企画・運営をして、まさに「目指す学校像」の実現に向けた見事な取組でした。また、5月には、「体育祭」が行われ、実行委員や応援団が全校をリードして、学校や学年・学級の『一体感』をつくり、団結と信頼がより強固なものとなりました。多くの保護者の皆様、地域の方々にも参観・応援をいただき、感謝いたします。

6月、3年生の京都・奈良方面への修学旅行でした。1日目に奈良公園・東大寺・平等院鳳凰堂の見学、2日目には京都市内での班別学習、3日目はクラスごとの体験学習などを行いました。この3日間で、訪問先の自然や歴史的な建造物・文化財などに触れたり、地元の方々と触れ合ったりするなど、たくさん学び、たくさん楽しみ、新たな発見や感動を体験してきました。いつまでも思い出に残る素敵な経験ができ、学年やクラスの絆もこれまで以上に強くなったことでしょう。

<千葉開府900年記念授業>

2026年、千葉市は、まちが開かれてから900年という大きな節目を迎えます。全市一斉に千葉市の歴史と魅力を学習する記念授業を実施しました。千葉市の過去・現在について学び、未来に伝えていきたい千葉市の魅力について、みんなで「キャッチコピー」を考えました。

千葉市の「4つの宝物(4つの地域資源)」



加曽利貝塚



オオガハス



千葉氏



海辺

<千葉開府900年記念給食>

6月5日(金)、千葉県産の食材や千葉市の特産物を取り入れた千葉開府900年記念給食が実施されました。生徒たちは改めて地域の歴史や食文化への理解を深めました。



千葉開府900年記念給食イメージ

<献立詳細>

- ・千葉県産ののり「のりごはん」
- ・銚子産のイワシ「カリカリフライ」
- ・小松菜や人参を赤ジソ風味で和えた「ゆかりあえ」
- ・お祝いの「紅白もち汁」
- ・千葉開府900年記念特別仕様の「いちごゼリー」